NEXON

中間株主通信

2017.1.1 – 2017.6.30　証券コード：3659

TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2017年上半期は、『アラド戦記』をはじめとする既存ゲームタイトルの目覚ましい結果に牽引され、売上収益、営業利益、四半期利益※1の全てにおいて、素晴らしい業績となりました。当社は当上半期において、着実な長期成長に向け、高品質なゲームを提供し、ユーザーエンゲージメントを高めてまいりました。当社の主力ゲームタイトルは、ユーザーエンゲージメントの更なる向上に向けたライブゲーム開発及び運用という、独自のノウハウを証明しております。また、主力ゲームタイトルの売上収益基盤を元手に、当下半期には『LawBreakers』、『Titanfall®: Assault』、『Battlejack®』及び『ダークアベンジャー3』といった待望作を含む、豊富な新作ラインナップを有しております。

なお当社は5月12日に、剰余金の配当を当面の間、実施しないことを発表致しました。当社は、株主の皆様への利益の還元が重要な経営課題であると認識しておりますが、それ以上に経営基盤の強化と今後の事業領域の充実を目的とした既存事業の拡充や新規事業の展開、M&A又はゲーム配信権の取得等、将来の成長に向けた積極的な事業展開を図るための有効投資に資金を振り向けてまいりたいと考えております。そのために、グローバル事業における成長投資を続けるための柔軟性を保持することを決定致しました。

当社において利益剰余金が十分に確保できる状況となりましたら、配当の再開を検討してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜わりますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長

オーウェン・マホニー



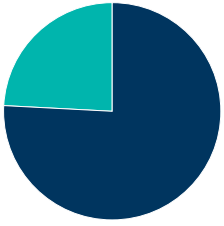
当上半期は、中国・韓国事業の好調により、過去最高の売上収益・利益を達成

当社グループは引き続き、ゲーム開発力の強化、コンテンツの獲得、新規ゲームの配信、他社との事業提携、モバイル事業における開発力強化、既存ゲームタイトルの魅力的なコンテンツアップデート等を実施してまいりました。中国事業が『アラド戦記』を中心に引き続き好調であったこともあり、売上収益が大きく成長しております。韓国においても『アラド戦記』及び『メイプルストーリー』が好調に推移致しました。

上記の結果、利益率が高い中国事業の好調により、売上収益は前年同期比27.4%増と順調に拡大し、四半期利益※1も前年同期比30倍となりました。今後も安定的なユーザー継続性と、ゲームの長期的な持続力維持を追求してまいります。

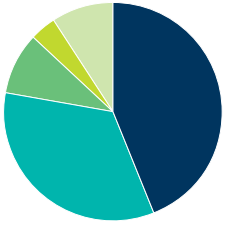
当下半期にも、引き続き豊富な新ラインナップを有しております。

プラットフォーム別売上構成比率（2017年度第2四半期会計期間）



PCオンライン※2	76%
モバイル	24%

地域別売上構成比率※3（2017年度第2四半期会計期間）



中国	44%
韓国	34%
日本	9%
北米	4%
欧州及びその他※4	9%

業績推移（IFRS）	2016年度第2四半期連結累計期間	2017年度第2四半期連結累計期間
売上収益（百万円）	95,620	121,856
営業利益（百万円）	17,082	56,040
四半期利益※1（百万円）	1,292	39,354
資産合計 / 親会社の所有者に帰属する持分（百万円）	384,799 / 338,312	482,977 / 421,004
親会社所有者帰属持分比率（%）	87.9	87.2
1株当たり四半期利益※1（円）	2.97	90.11

※1）四半期利益は、親会社の所有者帰属分です。 ※2）PCオンラインに係る売上収益は、PCオンラインゲーム及びモバイルゲーム以外から創出される売上収益も含まれております。 ※3）売上が発生した地域別に当社グループの売上収益の内訳を記載したものであり、当社グループ各社の所在地別の売上を記載したものではありません。 ※4）その他地域は、その他のアジア諸国及び中南米諸国を含みます。

11回目となる韓国最大規模の開発者向け会議「Nexon Developers Conference 17」を開催

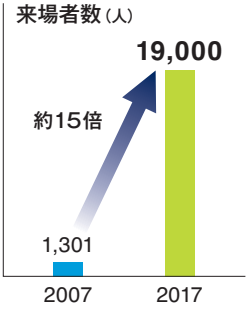
2017年4月25日~27日に、韓国最大規模のゲーム開発者向け会議である「Nexon Developers Conference(NDC)」を開催致しました。開発や運用に関するノウハウや経験の共有を目的として2007年に初めて開催されたNDCは、本年度で11回目を迎えました。3日間の会期の中で、アート、ゲーム開発、マーケティング等の多岐にわたるテーマにて計121のセッションが実施され、延べ約1万9千人が来場致しました。

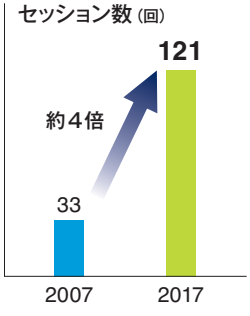
NDCは2011年に一般公開して以来、規模を拡大し、初年度から比較して来場者数は15倍、セッション数は4倍、海外からの登壇者数は0人から13人にまで増加しました。現在では、米国のGDC※1や日本のCEDEC※2等と肩を並べる世界有数のゲーム開発者向け会議へと成長しております。

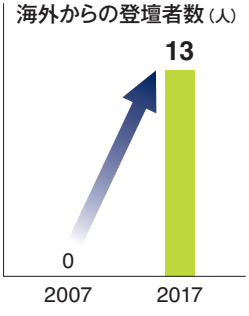
業界全体における成長機会の拡大を目指し、引き続き今後もNDCを実施してまいります。

※1:Game Developers Conference
※2:Computer Entertainment Developers Conference









NDCと初の同時開催「Nexon Developers Conference for Partners」

当社のパートナー企業を対象として、パートナー間での経験やノウハウの共有、及び相互連携を目的に2014年からスタートした「Nexon Developers Conference for Partners」は、2017年度に初めて、NDCと同時に開催されました。開催期間中は、多数のセッションやディスカッションが行われた他、NDC講演を見学したり、当社が運営するe-Sports施設「NEXON ARENA」やインターネットカフェを訪問する等、韓国のゲーム市場を体験しました。

NDCP
NEXON
DEVELOPERS
CONFERENCE
for Partners



世界最大のゲームショウ「E3」へ、7年ぶりに出展

米国ロサンゼルス市にて2017年6月13日～15日の3日間開催された、世界最大のゲームショウ「E3」※3へ、当社グループとしては7年ぶりに出展致しました。

当社ブースでは、ゲーム業界のカリスマといわれるクリフ・ブレジンスキー氏率いるBoss Key Productionsが開発し、当社が配信を手掛ける期待の新作『Law Breakers』を披露致しました。同ブースは、開催期間を通して大盛況となり、デモプレイ時間の短縮対応をするほどの人気を博しました。

『LawBreakers』は、2017年8月8日に、PlayStation®4及びPC向けにグローバルにて配信開始致しました（ロシア、アジアを除く）。



※3：Electronic Entertainment Expo

ネクソンが誇る3つの強みを活かし、世界中のプレイヤーに長期にわたって愛され、成長するゲームを提供

1. アジア市場における強固なプレゼンス

アジアは市場規模の観点から、今や米国や欧州と並ぶ巨大市場となりました。その中でも成長率が高く、中心的な存在であるゲーム事業において、このアジア市場で人気IP※シリーズを持つ当社は、強固な事業プレゼンスを有しております。2017年3月に、東南アジアでの事業拡大に向けて、タイのゲーム配信会社i Digital Connect Co., Ltd.を100%子会社化し、また7月には、同社の社名を、NEXON（Thailand）Co., Ltd.に変更しました。

※Intellectual Property（知的財産）

2. ロングランタイトルからの安定した収益

ゲーム内における強固なコミュニティーを構築し、長期にわたりゲームを育てる運用力により、安定的な収益源を創出しています。2016年の全世界における売上規模が、当社が東証一部に上場した2011年と比較し2倍となった『アラド戦記』をはじめ、現在、10年以上サービスを提供しているタイトルは11にも及んでおります。

3. 多様性に富む、強力な新作ラインナップ

ロングランタイトルから創出される安定的な収益基盤を元手に、当社は新たな成長機会として、クリエイティブに対する様々な挑戦を続け、豊富な新作ラインナップを取り揃えています。2017年下半期も、『ダークアベンジャー3』、『Titanfall®: Assault』、『Battlejack®』といったゲームタイトルを配信開始致します。

NEXON Thailand







2017年6月30日現在

会社概要

社名	株式会社ネクソン
英文名	NEXON Co., Ltd.
設立年月日	2002年12月18日
本社所在地	〒104-0033 東京都中央区新川二丁目3番1号 Tel.03-3523-7911(代表)
資本金	6,088百万円(単体)
事業内容	PCオンラインゲームの開発及びサービスの提供 モバイルゲームの開発及びサービスの提供 ポータルサイトの企画及び運営

※資本金については、十万円以下を四捨五入して表示しております。

役　員

代表取締役社長	オーウェン・マホニー(Owen Mahoney)
代表取締役CFO	植村　士朗
取締役	朴　智援
社外取締役	本多　慧
社外取締役	国谷　史朗
常勤監査役	小山　英夫
監査役	大友　巖
監査役	森　亮二

株式の状況

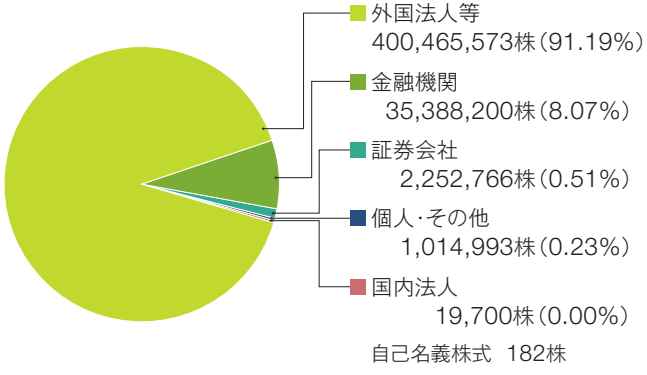
発行可能株式総数	1,400,000,000株
発行済株式総数	439,141,414株
株主数	3,175名

大株主一覧

株主名(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
NXC Corporation	151,631	34.53
NXMH B.V.B.A.	83,593	19.04
ORBIS SICAV	12,031	2.74
KOREA SECURITIES DEPOSITORY-SAMSUNG	12,021	2.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,069	2.06
徐　旻	7,608	1.73
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,620	1.51
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	5,789	1.32
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	5,428	1.24
ORBIS FUNDS	5,326	1.21

※持株数については百株以下を、持株比率については小数点第三位以下を、それぞれ四捨五入して表示しております。

株主分布



※( )内の比率については、小数点第三位以下を四捨五入して表示しております。

NEXON

www.nexon.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	12月31日
剰余金の配当の基準日	6月30日/12月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 0120-782-031 URL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告掲載方法	電子公告とする。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。 公告掲載URL http://ir.nexon.co.jp/ir/kokoku.html

株式会社ネクソン 〒104-0033 東京都中央区新川二丁目3番1号